

競技注意事項

2023.9.3

1. 本大会は、2023年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会規定により運営する。
2. 招集について

- (1) 競技者は出場種目の招集完了時刻までに招集場所で競技者係による点呼を受けること。トラック競技出場者はその場で腰ナンバーカードを受け取り、各自で競技場所へ移動する。競技場所では役員による最終コールを必ず受けること。最終コール時に競技場所にはいない場合は競技に出場できない。
- (2) 競技を棄権する選手はあらかじめ競技者係にその旨を申し出ること（代理人でもよい）
- (3) 招集は下記の通りとする。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック種目	競技開始時刻の30分前	競技開始時刻の20分前
フィールド種目	競技開始時刻の50分前	競技開始時刻の40分前

- (4) 選手の招集は、100mスタート側A倉庫前で行う。
- (5) リレーの招集については競技開始時刻の1時間前までに、招集場に用意された用紙に走順番の記入をすることで招集完了とする。なお、第4走者は腰ナンバーカードを招集完了時刻までに受け取りに来ること。
3. 各自登録番号の競技者ヴィブスをユニフォームの背と胸につけること。
跳躍競技については、競技者ヴィブスは1枚でもよい。
4. 制限タイムを設定する種目は次の通りとし、それまでにゴールできない場合は失格とする。
(監察員の指示に従い、速やかに競技を中断すること。)

種目名	中学男子・高校一般女子 3000m	高校一般男子 5000m
制限タイム	15分00秒	20分00秒

5. 走高跳のバーの上げ方は、次の通りとする。

男走高跳	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75 以降3cmきざみ
女走高跳	1.10	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55 以降3cmきざみ

*ただし練習の高さと競技開始の高さは、競技者の意向を踏まえてフィールド主任が決定する。

6. 使用するスパイクピンは、9mm以下の全天候用のピンとする。(ただし走高跳においては12mm以下とする。)
7. くつ底の厚さは、日本陸連が定めるルール通りとする。(800m以上の競技は25mm以下、400mまでのトラック競技は20mm以下、フィールド競技は20mm以下)
8. リレー競技に出場するチームは、上衣は同一ユニフォーム、下衣は同色で参加しなければならない。
9. 競技中のフィールド内およびホームストレート側でのウォーミングアップは禁止する。競技に支障のない範囲でバックストレート側または競技場外で行うこと。(ただし400m, 800m, 1500m, 3000m 競技中はバックストレート側の8レーンの外側に出ること。)
競技開始の5分前までは競技場内全面でのウォーミングアップを許可する。ただし備え付けの用器具以外の設置は認めない。
10. 予選を行う100m競走はタイムレース予選とする。また高校一般男子の400mもタイムレース予選とする。それ以外の予選を行うトラック競技は着順により決勝進出者を決定する。800m以上のトラック競技については予選を行わず、2組以上に分かれる場合はタイムレース決勝とする。
11. 優勝者には賞状とメダル、3位までの入賞者には賞状を授与する。また各部ごとに優れた記録を残した選手には各部1名、優秀選手賞の盾を贈呈する。

その他

- (1) 選手といえども自分が出場している時以外は、応援または付添いのために競技場内に立ち入らないこと。
(応援は必ずスタンドの上から行なう)(スタンド下への選手の立ち入りは禁止する。)
- (2) 本部席前は通行禁止とするので、役員以外を通らないこと。スタンド下は役員室とする。(場所取りはできない)
- (3) スタンド等における待機場所がトイレ前や通路、階段をふさぐことのないようにすること。
- (4) 競技場内およびトラック上に、競技場備え付けの用器具以外の設置をしてはならない。
- (5) 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策は各自で徹底すること。